第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画のサービス量実績

(1)障がい福祉サービス等

	- A·V·(田田) C C (지역		令和6	6年度	令和7年度		令和8	 3年度	令和6年度 令和7年度 令和8年度			令和6年度 計画との乖離理由
	サービス種別	単位	計画①	実績②	計画③	実績④	計画⑤	実績⑥	2-1	4-3	6-5	(現状の課題 など)
	居宅介護	月あたり 利用人員	16,908	17,330	17,990		19,142		422	△17,990	△19,142	見込み量よりもニーズが多かったため
	(ホームヘルプ)	月あたり 利用時間	350,504	428,788	358,215		366,096		78,284	△358,215	△366,096	元 20 7 0
	 同行援護	月あたり 利用人員	1,369	1,374	1,383		1,397		5	△1,383	△1,397	乖離無
訪問	印刊及政	月あたり 利用時間	34,584	36,318	34,929		35,278		1,734	△34,929	△35,278	10 ME 元
問系	 重度訪問介護	月あたり 利用人員	1,897	1,742	1,897		1,897		△155	△1,897	△1,897	·乖離無
	主反切凹기设	月あたり 利用時間	277,766	280,433	282,488		287,290		2,667	△282,488	△287,290	
	 行動援護	月あたり 利用人員	655	739	749		855		84	△749	△855	見込み量よりもニーズが多かったため
	[1] <i>封</i>]]及成	月あたり 利用時間	13,825	17,156	15,802		18,061		3,331	△15,802	△18,061	元色が重めりし、スカータカーフにには
短期入		月あたり 利用人員	1,321	1,549	1,379		1,440		228	△1,379	△1,440	障がい児の介護者のニーズが見込みを上回ったことにより、
(ショー	-トステイ)	月あたり 利用日数	10,573	13,963	11,043		11,534		3,390	△11,043		全体として見込を上回った
	生活介護	月あたり 利用人員	7,152	7,242	7,288		7,427		90	△7,288	△7,427	 精神障がい者の増加によりやや見込みを上回ったものの、
		月あたり 利用日数	130,666	130,658	133,154		135,696		Δ8	△133,154	△135,696	全体としては大きな乖離は無かった
	自立訓練(機能訓練)	月あたり 利用人員	186	155	224		271		△31	△224	△271	全体としてやや見込みを下回ったものの、大きな乖離は無
		月あたり 利用日数	1,956	1,724	2,368		2,863		△232	△2,368	△2,863	かった
	自立訓練	月あたり 利用人員	514	486	570		632		△28	△570		身体障がい者のニーズがやや見込みを下回ったものの、全
	(生活訓練)	月あたり 利用日数	8,317	7,483	9,179		10,142		△834	△9,179	△10,142	体としては大きな乖離は無かった
Þ	就労選択支援	月あたり 利用人員	_	-	240		240		-	△240	△240	_
中活動	 就労移行支援	月あたり 利用人員	1,508	1,578	1,522		1,536		70	Δ1,522	△1,536	精神障がい者の増加によりやや見込みを上回ったものの、
動 系	אָנ אַ נון פוי נכויעני	月あたり 利用日数	24,627	26,597	24,856		25,087		1,970	△24,856	△25,087	全体としては大きな乖離は無かった
	就労継続支援	月あたり 利用人員	4,416	3,862	4,889		5,412		△554	△4,889	△5,412	身体障がい者や知的障がい者のニーズが見込を下回ったこ とにより、全体として見込を下回った (*****
	(A型) 	月あたり 利用日数	79,907	71,586	88,464		97,938		△8,321	△88,464		(参考_R6年度報酬改定により事業所数の増加傾向が減少に <u>転じた)</u>
	就労継続支援	月あたり 利用人員	13,797	14,784	16,460		19,637		987	△16,460	△19,637	知的障がい者のニーズが見込を下回ったものの、精神障がい者の増加や、全体として事業所数の増加により見込を上
	(B型) 	月あたり 利用日数	234,693	279,948	279,997		334,047		45,255	△279,997	△334,047	回った
	就労定着支援	月あたり 利用人員	598	519	705		832		△79	△705	△832	ニーズが見込を下回った (参考_R6年度報酬改定により他の就労系障がい福祉サービスにより一般就労中の一時利用が可能となった)
	療養介護	月あたり 利用人員	325	307	328		331		Δ18	△328	△331	全体としてやや見込みを下回ったものの、大きな乖離は無 かった

1

			令和6	6年度	令和7	 ′年度	令和8	 3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度 計画との乖離理由
	サービス種別	単位	計画①	実績②	計画③	実績④	計画⑤	実績⑥	2-1	4-3	6-5	(現状の課題 など)
	共同生活援助(GH)	月あたり 利用人員	4,907	5,537	5,496		6,156		630	△5,496	△6,156	乖離無
	施設入所支援	月あたり 利用人員	1,229	1,189	1,213		1,197		△40	△1,213	△1,197	乖離無
自立生活援助	自立生活援助	月あたり 利用人員	12	12	13		13		0	Δ13	Δ13	乖離無
活系.	地域生活支援拠点等	設置箇所数	1	1	1		1		0	Δ1	Δ1	
援 助	地域生活支援拠点等のコーディネーター	配置人数	24	24	1		1		0	Δ1	Δ1	
	地域生活支援拠点等の 充実検証等	実施回数	1	1	1		1		0	Δ1	Δ1	
1 18	計画相談支援	月あたり 利用人員	12,174	13,740	13,095		14,016		1,566	△13,095	△14,016	
支定援相	地域移行支援	月あたり 利用人員	35	10	35		35		△25	△35	△35	制度周知の取組を行っているが、個別の利用に結び付きにくかったため(精神)
談	地域定着支援	月あたり 利用人員	823	1,170	862		901		347	△862	△901	見込量よりニーズが多かったため(精神)
	児童発達支援	月あたり 利用人員	6,132	6,165	7,036		8,074		33	△7,036	△8,074	乖離無
	九重元廷又派	月あたり 利用日数	77,537	76,842	90,976		106,745		△695	△90,976	△106,745	
	放課後等デイサービス	月あたり 利用人員	11,646	11,543	13,272		15,125		△103	△13,272	△15,125	乖離無
障		月あたり 利用日数	151,764	145,417	173,328		197,956		△6,347	△173,328	△197,956	
がい	保育所等訪問支援	月あたり 利用人員	1,427	1,313	1,921		2,587		Δ114	△1,921	△2,587	
児 支		月あたり 利用回数	2,149	1,973	2,910		3,941		△176	△2,910	△3,941	
接	居宅訪問型	月あたり 利用人員	5	4	5		5		Δ1	Δ5	Δ5	乖離無
	児童発達支援 	月あたり 利用日数	13	12	13		13		Δ1	Δ13	Δ13	
	障がい児相談支援	月あたり 利用人員	3,932	3,694	4,761		5,764		△238	△4,761	△5,764	見込み量よりニーズが少なかったため。
	医ケア児等コーディ ネーターの配置	配置数	131	160	165		199		29	△165	△199	乖離有・見込量より多い (見込量よりも受講ニーズが高かったため)
発	発達障がい者支援地域 協議会の開催	開催回数	2	2	2		2		0	Δ2	Δ2	乖離無
達	発達障がい者支援センターによる相談支援	相談件数	2,800	2,699	2,800		2,800		△101	△2,800	Δ2,800	乖離有・見込量より少ない(本人・家族からの電話による相談件数が当初見込みより下回ったため)
がいい		関係機関への助 言件数	530	411	530		530		△119	△530	△530	乖離有・見込量より少ない(訪問支援を希望する事業者が当初見込みより下回ったため)
	発達障がい者支援センター・発達障がい者地	外部機関等への 研修件数	248	202	248		248		△46	△248	△248	乖離有・見込量より少ない(外部からの講師派遣依頼が当初見込みより下回った ため)
者等支援	域マネジャーによる取 組	外部機関等への 啓発件数	3	5	3		3		2	Δ3	Δ3	乖離有・見込量より多い(啓発資料の在庫状況により、作成件数が当初見込みより上回ったため)
]反		支援プログラム等 の受講者数	740	645	740		740		△95	△740	△740	乖離有・見込量より少ない(参加申し込みが少なく、当初見込みより下回ったため)

	ᄮᅟᅝᄀᄄᄱ	# /T	令和(6年度	令和"	 7年度	令和8	 3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度 計画との乖離理由
	サービス種別	単位	計画①	実績②	計画③	実績④	計画⑤	実績⑥	2-1	4-3	6-5	(現状の課題 など)
		開催回数	2	2	2		2		0	Δ2	Δ2	乖離なし
₩	保健・医療・福祉関係者 による協議の場	関係課 参加者数	10	10	10		10		0	Δ10	△10	乖離なし
域精製物		目標設定等 実施回数	1	1	1		1		0	Δ1	Δ1	乖離なし
地域包括ケアシスティ精神障がいにも対応	精神障がい者の地域移 行支援	利用者数	27	5	27		27		△22	△27	△27	制度周知の取組を行っているが、個別の利用に結び付きにくかったため
アシュ	精神障がい者の地域定 着支援	利用者数	338	583	349		360		245	△349	△360	見込み量よりもニーズが多かったため
人 → ラム -	精神障がい者の共同生 活援助	利用者数	1,306	2,031	1,462		1,637		725	△1,462	△1,637	見込み量よりもニーズが多かったため
ム構築	精神障がい者の自立生 活援助	利用者数	3	7	4		4		4	△4	△4	見込み量よりもニーズが多かったため
	精神障がい者の自立訓練(生活訓練)	利用者数	259	282	287		318		23	△287	△318	
	基幹相談支援センター の設置	設置数	24	24	24		24		0	△24	△24	
	基幹相談支援センター による地域の相談支援	指導助言 件数	1,101	1,078	1,156		1,211		△23	△1,156	Δ1,211	
相		人材育成 支援件数	327	335	346		365		8	△346	△365	
談支		連携強化 実施回数	1,325	1,462	1,346		1,367		137	△1,346	△1,367	
援体制	体制の強化	個別事例の支援 内容の検証	24	24	1,346		1,367		0	Δ1,346	△1,367	
の 充		主任相談支援専 門員の配置数	24	28	1,346		1,367		4	△1,346	△1,367	
実・強		事例検討実施回 数	48	57	96		144		9	Δ96	△144	
化	協議会における個別事 例の検討を通じた地域	参加事業者·機関 数	240	462	480		720		222	△480	△720	参画する参加事業者・機関数が見込みより多かったため
	のサービス基盤の開 発・改善	専門部会設置数	24	24	24		24		0	△24	△24	
		専門部会の実施 回数	228	260	228		228		32	△228	△228	
サーバ	サービス等にかかる各 種研修の活用	研修参加 人数	49	50	49		49		1	△49	△49	計画より1名増えたがほぼ見込み通りであり特に課題はない。
ロロンドランドランド	審査支払等システムに よる審査結果の共有	注意喚起 回数	1	1	1		1		0	Δ1	Δ1	
質 の	指導監査結果の関係市 町村との共有	調整会議 参加回数	1	2	1		1		1	Δ1	Δ1	乖離無

(2)地域生活支援事業 ①必須事業

(2) 近	!域生活支援事業 (<u>1)必須事業</u> 「	△和4	 6年度	令和7	7 年 庶	△和9	 3年度	仝和6年度	令和7年度	今和0年度	令和6年度 計画との乖離理由
	事業名	単位	計画①	実績②	計画③	実績④	計画⑤	実績⑥	②一①	4-3	4-3	・ 現代の非題 など) (現状の課題 など)
援相	相談支援事業	 実施箇所数	24		24	入假①	24		0	Δ24	24	
事談業支	住宅入居等支援事業	—————————————————————————————————————	33	33	33		33		0	Δ33	33	
	1	—————————————————————————————————————	24	24	24		24		0	△24	24	
成年後 	:見制度利用支援事業	—————————————————————————————————————	285	284	298		311		Δ1	△298	311	
成年後 業	見制度法人後見支援事	実施箇所数	1	1	1		1		0	Δ1	1	
	立支援協議会	箇所数	25	25	25		25		0	△25	25	
発達障	がい者支援センター運	実施箇所数	1	1	1		1		0	Δ1	1	乖離有・見込量より少ない(区役所等発達相談の窓口等の充実により当初見込み
営事業		年間実利用者数	846	718	846		846		△128	△846	846	【より下回ったため)
障がい	児等療育支援事業	実施箇所数	14	13	14		14		Δ1	Δ14	14	
日 常	介護訓練支援用具	年間 給付件数	274	199	274		274		△75	△274	274	乖離有・見込量より少ない (見込量よりもニーズが少なかったため
生活用	自立生活支援用具	年間 給付件数	824	626	824		824		△198	△824	824	乖離有・見込量より少ない (見込量よりも二一ズが少なかったため
	在宅療養等支援用具	年間 給付件数	560	474	560		560		△86	△560	560	乖離有・見込量より少ない (見込量よりもニーズが少なかったため
具給付	情報·意思疎通支援用 具	年間 給付件数	2,736	1,111	2,736		2,736		△1,625	△2,736	2,736	乖離有・見込量より少ない (見込量よりもニーズが少なかったため
等	排泄管理支援用具	年間 給付件数	63,313	63,324	64,345		65,377		11	△64,345	65,377	乖離有・見込量より少ない (見込量よりもニーズが少なかったため
事業	住宅改修費	年間 給付件数	51	36	51		51		△15	△51	51	乖離有・見込量より少ない (見込量よりも二一ズが少なかったため
投動士	援事業	月あたり 利用人員	6,117	5,680	6,200		6,287		△437	△6,200	6,287	していたか、一定與打らしたと考えられ、仲ひ卒か緩やかに
的到人	.1及	月あたり 利用時間	139,661	140,085	141,582		143,553		424	△141,582	143,553	なった。 利用時間はほぼ見込通りである。
地	 生活支援型	箇所数	9	9	9		9		0	△9	9	乖離有・見込量より少ない(利用者の減)
域活動	工儿又派生	年間 利用人員	190	180	190		190		Δ10	△190	190	
動 支 援	 活動支援A型	箇所数	32	31	32		32		Δ1	△32	32	 ・乖離有・見込量より少ない(事業者及び利用者の減)
セ	11·31/1/2/12	年間 利用人員	525	490	525		525		△35	△525	525	
ンター	 活動支援B型	箇所数 ————————————————————————————————————	4	4	32		32		0	△32	32	 乖離有・見込量より多い(利用者の増)
I	加切入版0主	年間 利用人員	61	86	61		61		25	△61	61	
手話奉	· 仕員養成事業	養成者数	699	661	699		699		△38	△699	699	乖離無
手話通	記者設置事業	資格者配置数	6	6	6		6		0	Δ6	6	乖離無
手託证	記者養成研修	登録試験 <u>合格者数</u>	20	3	20		20		△17	△20	20	・乖離有・見込量より少ない
1 101/0	에 N 전 IV IVI	養成講習 修了者数	40	11	40		40		△29	△40	40	
要約筆	記者養成研修	登録試験 合格者数	14	3	18		20		Δ11	Δ18	20	乖離有・見込量より少ない(養成研修の実施期間が長期にわたること等により受講者を確保できておらず、登録試験の合
<u></u> ≪ パ)∓	ᄀᄱᄓᄆᄰᄵᄢᄬ	養成講習 修了者数	40	19	40		40		△21	△40	40	格者増につながらない。)

** ** **	224 / 1	令和6	 6年度	令和7	 7年度	令和8	 3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度 計画との乖離理由
事業名	単位	計画①	実績②	計画③	実績④	計画⑤	実績⑥	2-1	4-3	6-5	(現状の課題 など)
盲ろう者通訳・介助者養成研修	登録者数	30	10	30		30		△20	△30	△30	乖離有(受講者を十分に確保できておらず、登録者増につながらない。)
失語症者向け意思疎通支援者 養成研修事業	登録者数	5	0	5		5		△5	△5	△5	乖離有(受講者を確保できず、登録に至っていない。)
手話通訳者派遣	派遣件数	4,627	4,641	4,675		4,723		14	△4,675	△4,723	·乖離無
丁品通 似省	派遣時間	5,632	5,573	5,680		5,729		△59	△5,680	△5,729	* *** **
要約筆記者派遣	派遣件数	221	255	221		221		34	△221	△221	·乖離無
安心事配有抓退	派遣時間	744	743	744		744		Δ1	△744	△744	* *** **
盲ろう者通訳・	派遣件数	6,350	6,882	6,425		6,500		532	△6,425	△6,500	乖離無
介助者派遣 	派遣時間	25,400	22,249	25,700		26,000		△3,151	△25,700	△26,000	* *** **
失語症者向け意思疎通支援者	派遣件数	2	2	2		2		0	Δ2	Δ2	-乖離無
派遣事業	派遣時間	4	6	4		4		2	△4	Δ4	
地域生活支援広域調整会議等 事業	会議開催 回数	2	2	2		2		0	Δ2	Δ2	乖離なし
地域移行·地域生活支援事業	ピアサポート従事 者数	35	29	35		35		Δ6	△35	△35	
災害時心のケア体制整備事業	専門相談員の 配置	有	有	有		有		_	-	-	

(2)地域生活支援事業 ②任意事業

事業名	# / +	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度 計画との乖離理由
争未 右	単位	計画①	実績②	計画③	実績④	計画⑤	実績⑥	2-1	4-3	6-5	(現状の課題 など)
訪問入浴サービス事業	延べ件数	16,011	16,990	16,011		16,011		979	Δ16,011	Δ16,011	見込み量よりもニーズが多かったため
日中一時支援事業	月当たり 利用人員	77	51	77		77		△26	△77	Δ77	
口中一吋又抜争未	月あたり 利用日数	427	306	427		427		△121	△427	△427	